

# 地産地消エネルギーで未来を拓く ～暮らしの自給と自律に向かって～

私たちの身の回りや地域には手つかずのエネルギーが数多くあります。が、利活用の技術や仕組み作りは、まだ始まったばかりです。  
化石燃料に頼るのではなく、身近な自然や資源から、エネルギーを自給し、自律的な暮らしとは、を考える第一歩を踏み出しませんか。

## 日程

平成21年9月19日(土)13:30～9月21日(月)13:00

## 会場

講義:池田町能楽の里文化交流会館 池田町藪田5-1 0778-44-8006  
夕食・宿泊:ファームハウス・コムニタ 池田町土合皿尾 0778-44-7744

## スケジュール

|                |                                |   |
|----------------|--------------------------------|---|
| 1日目<br>9/19(土) | 13:30<br><br>18:30             | 風の課(講義)「地域のための地域のエネルギーの利活用」<br>(新妻弘明氏)<br><br>最も身近な地域エネルギーの可能性と課題について、<br>具体的な講義をしていただきます。<br><br>人の課「夕食交流会」  |
| 2日目<br>9/20(日) | 9:00<br><br>13:00<br><br>18:30 | フィールドワーク「池田町の実情から地域エネルギーを視る」<br>～地形を利用した水力発電や木質エネルギーなど～<br><br>土の課(講義)「菜の花の力で生み出す暮らしのエネルギー」<br>(藤井絢子氏)<br><br>菜の花プロジェクトはこうして生まれ、普及した。<br><br>人の課「夕食交流会」 |
| 3日目<br>9/21(祝) | 9:00                           | 美の課「エネルギーを自給すること」<br>暮らしを自給する、その基本にエネルギーがあります。エネルギーを中心に暮らしの自給と自立について、講師を交えディスカッションしていきます。   |

【新妻 弘明さんのプロフィール】

東北大学大学院環境科学研究科教授(エネルギー・環境科学)。

工学博士。地下計測、環境計測、地熱エネルギー利用技術、再生可能エネルギーに関する研究に従事。エネルギーの地産地消 EIMY (Energy In My Yard)の概念を提唱するとともに、EIMY実現のための一連の研究プロジェクトを実施中。現在再生可能エネルギー国際会議国内諮問委員会委員、地中熱利用促進協会顧問などを務めている。

【藤井 絢子さんのプロフィール】

菜の花プロジェクトネットワーク代表。

琵琶湖再生に向けて1969年に滋賀県環境生活協同組合を設立。90年から理事長。98年に「菜の花エコプロジェクト」をスタートさせ、2001年から「菜の花サミット」を開催。滋賀県はもとより、全国各地100以上の地域やグループと連携をとりあい、菜の花による資源循環の試みを実践している。2009年滋賀県環境生協は「NPO法人碧いびわこ」となり、理事に就任。

参加資格はございません。どなたでもご参加いただけます。

受講料および宿泊料

受講料は15,000円です。

宿泊料は、2泊3日・6食(朝食2回、昼食2回、夕食2回)付きで、14,000円です。

(2泊3日の全カリキュラムの参加を基本とします。ただし、都合により全行程参加が不可能な方、宿泊などを希望されない方は事務局までご相談ください。)

お申込み方法:受講を希望される方は、下記の申込書をFAXでお申し込みください。

9月学期FAX申込書

ご住所(〒 )

お名前( ) 連絡先(携帯・TEL )

池田町への来町(電車/自家用車)\* で囲んでください。

(電車の場合は、スタッフが送迎します。後日、集合場所などご連絡します。)

ご質問、ご要望などありましたらご記入ください。

お問い合わせ先

910-2524 福井県今立郡池田町土合皿尾2-27-1

日本農村カデザイン大学 事務局 担当:清水、佐野、澤崎まで

TEL 090-2124-8100 FAX 0778-44-9088 e-mail ikeda@c-nord.com